

進路講演会

21世紀を生きる

天高生にエール



第1学年委員長
立田 直美

9月10日(土)に第1学年の進路講演会が行われました。講師の久保田和浩先生は、22年間の高校教師生活最後の4年間を、天高で国語教師として過ごされ、この講演で天高生に会えるのを楽しみにされていたそうです。保護者の資料でも先生の几帳面さや意気込みが感じられました。先生自身、何度も挫折を経験し、その都度悩み、考え、乗り越えられたそうです。また、苦手科目がやみつきになり、現在の仕事につながった話では、生徒達は「様々な可能性」を気づかされたのではないのでしょうか。先生は21世紀を生きる天高生に、「周りの人に感謝を忘れず、それぞれの夢・志の実現に向けて挑戦、努力して欲しい」とエールを下しました。そして、保護者も共に考えサポートすることが大切だとわかりました。子ども達は、様々な場面で選択や決定をしなければいけないことがあると思います。その時、先生方、仲間、保護者の支えがあることを忘れないで下さい。

大きく羽ばたいて 悔いのない人生を



第2学年委員長
長野 博

9月24日(土)第2学年の進路講演会及び科目選択説明会が生徒と保護者を対象に本校体育館で行われました。

進路講演会では、初任を本校で勤務された熊本学園大学教育センターの光岡和隆先生を講師に迎え「受験生としての心構えについて」と題して講演を頂きました。講演内容は世界の動向や農業・生物、工学の分野で行われている研究、法律、言語、医療など多岐にわたるお話で、最後に、「これから様々な分野に皆さんの活躍の場が待っている、人生二度きり、大きく羽ばたいて悔いのない人生を送って欲しい」とメッセージを頂きました。生徒も保護者も勇気付けられた講演会だったのではないかと思います。



た、科目選択説明会では、今後の受験科目は英語がかなり大事になってくることや科目選択の進め方などの説明を受けました。受験を身近に感じるようになる中、生徒の皆さんは努力を続け、ぜひ自分の目標を達成して欲しいと思います。

第一志望を

あきらめないこと!



第3学年委員長
木村 等

6月29日(水)、本校体育館で、3年生と保護者を対象に3学年進路講演会が開催されました。ベネッセコーポレーション尾迫亮様を講師にお招きし「希望進路実現に向けて合格に向けて必要なこと」と題して講演をいただきました。

講演では、大学入試の基礎知識や入試傾向の説明のほか、進路実現に向けてキーワードを自車の前輪と後輪に例えて、前輪は方向を決める「目標設定」、敵を知ること、後輪は前に進む原動力「合格力」↓「口を知ること」、この2つが合格に向けたポイント、また「早期の志望校決定」と「第一志望をあきらめない」ことが学力向上と相関が高く、志望校合格に非常に重要と話され、生徒も保護者も入試に向けて気を引き締めることができました。

これから3年生には、目先だけではなくその先を見据えて考える観点と、強い意志を持ち進路実現に向けて精一杯努力してほしいと思います。



体育館でおこなわれた3学年進路講演会のようす
講師 ベネッセコーポレーション 尾迫 亮氏

研修会参加報告 I

第66回全国高等学校PTA連合会大会

▼日時 平成28年8月25日(木)・26日(金)
▼会場 千葉県千葉市(幕張メッセ)

子どもたちへの体験は親や地域で担う!!



総務委員長
植田 伸広

全国から約1万人の仲間(PTA会員)が集い、「再発見!愛」をテーマに開催された大会に津田会長、緒方教頭と共に参加しました。

千葉敬愛短期大学学長の明石要二氏の基調講演や、女優の市原悦子氏の記念講演、さらには、「進路選択と親子のコミュニケーション」をテーマとした分科会を聴講しました。その中で、これから子ども達が生きていく上で必要な力(判断力・決断力)を身につけるためには、色々な体験をさせることが大切で、その役割を親や地域が担っていることとあり、これからは家庭や地域(育友会)で様々な機会を提供していきたいと感じました。



左から緒方教頭、津田会長、植田総務委員長
幕張メッセ会場前にて

研修会参加報告 II

天草地区高校PTA指導者研修会

▼日時 平成28年10月30日(日)
▼会場 天草工業高等学校



3年保護者
田中須美子

がんばり続ければ 夢は叶う

今回の研究大会は、上天草市出身のシンガーソングライターMICAさんの講演で始まり、オープニングから歌で生徒や保護者を一気盛り上げました。幼い頃から「歌手になりたい」という夢を追いかけ、20歳でデビュー、挫折や病気を経験し、それを乗り越えて13年間続けている。がんばり続ければ夢は必ず叶うとエールを送っていただきました。

研究協議では、上天草高校育友会が生徒へ「二人暮らし便利帳」の贈呈をしていること、天草工業高校育友会では親父による寮生への絵本の読み聞かせから、生徒による保育園児への読み聞かせにつながったことなど、地域貢献に力を入れていると発表されました。最後の県教育庁の講評では、地域と共生できる学校をつくり、地域社会の作り手として天草に帰ってくる生徒を育ててほしいと述べられました。

来年は上天草高校で開催されます。大変有意義な機会ですので、ぜひ多くの保護者の皆さまに参加してほしいと思います。



天工生「もっと元気だせ」と全員起立させるMICA

がんばれ!!受験生

合格祈願 餅つき

保護者も楽しむ

育友会バザー



保健体育委員長
高田 誠

10月15日の文化祭に合わせて育友会ではバザーと「合格祈願餅つき」を実施しました。

バザーではカレーライス、焼きそば、たこ焼きを提供。この中のたこ焼きは今年初めての試み。クルクル回して焼くのは時間がかかるので、どうしたらいいか数回の育友会役員会で知恵を絞って出た、たこ焼きをフライヤーで揚げることになりました。

当日は、役員や保護者が協力して、担当が各々持ち場についてオープンまで仕込みや準備を行いました。

私は、昨年引き続き「合格祈願餅つき」の担当。同窓会の有志の皆さんも一緒に力を合わせて餅米30kgを蒸らすことからお膳立てを行い、3年生が代わるがわる杵で餅をついて楽しみました。最後1回分の餅米が蒸れていなかったなどの失敗もありましたが、皆さんで楽しくにぎやかな作業を行いました。



楽しそうに焼きそばを作る保護者

またやりたいたいという気持ちになりました。次はマラソン大会のスタッフ頑張るぞ!

生徒会と合同

あいさつ運動



文化広報委員長
宮本 諭

毎月第1月曜日と火曜日に育友会と生徒会で「生徒会とのあいさつ運動」を実施しています。朝6時50分から正門と天神門に分かれて、朝課外に登校する生徒たちとあいさつを交わします。「人間力を高めるには先ず挨拶を」ということで平成21年度から続けているものです。今ではほぼ全員の生徒が気持ちよくあいさつを交わしてくれました。今年度からは、育友会役員だけでなく各種委員会の役員さんにも参加をよびかけて実施しています。朝から生徒たちとあいさつを交わすことで元気を分けてもらえるので、私も毎回参加するようになりますように心がけています(寝坊する時もあります)。皆さんもぜひ参加してください。



天神門でのあいさつ運動のようす

毎回参加するようになりますように心がけています(寝坊する時もあります)。皆さんもぜひ参加してください。

編集後記

研修で関東に出張したときの一場面をご紹介します。首都圏では、駅・カフェ・コンビニなどあらゆるところに外国人の姿があり、駅などは外国人が視界に入っていない時が少ないのではないかと感じるほどです。私がコンビニでレジを待っているとき、日本人家族かと思いきや耳に入る会話を聞くと、言葉が分かりません。その家族の母親らしき人が、「Can you...」と店員に英語で話しかけていました。この場面をみて、「都会ではコンビニでバイトするだけでも英語が話せないとだめだな」と思いました。

文化広報委員長 宮本 諭